

**平成31年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1004

施設名	伊丹市立工芸センター		
施設の設置目的	工芸（クラフト）を通して市民の豊かな暮らしを創出するとともに産業の振興と文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東りいたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	実施事業数 (単位： 回)	
	指標の意味	年間の企画展、講座等の実施数	
	今年度の目標値	79	上期の実績値 70

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)	H31 (通期)
	来館者数 (人)		38,186	123,246	44,159	55,125	66,843	23,294
延べ事業開催回数(回)		61	132	117	104	108	70	
延べ事業参加者数(人)		21,574	94,560	26,619	36,319	45,715	15,404	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019) 計画	平成31年度 (2019) 実績 (上期)	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	278	213	246	118	
		事業収入	15,745	13,599	18,238	5,748	
		その他	1,065	2,023	900	561	
		指定管理委託料	37,698	39,978	41,048	19,733	
		①合計	54,786	55,813	60,432	26,160	
	支出	維持管理	光熱水費	3,716	3,019	3,346	1,658
			清掃等委託料	3,360	3,286	3,303	1,102
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	308	170	263	48
		運営	人件費	29,543	31,823	32,492	18,456
事業等経費			19,220	20,208	20,841	5,718	
その他			226	201	187	65	
	指定管理納付金	0	0	0	0		
	②合計	56,373	58,707	60,432	27,047		
	純収支 (①-②)	△ 1,587	△ 2,894	0	△ 887		

			H26	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉	市の収入		0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
	市の支出		46,629	40,962	43,625	37,698	39,995	19,733
	(内、指定管理委託料)		38,031	40,962	37,771	37,698	39,978	19,733
	実質経費 (歳出-歳入)		46,629	40,962	43,625	37,698	39,995	19,733

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。また、伊丹市環境マネジメントにもとづき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	施設の老朽化が進行していく中でも、館内は常に清潔に保たれている。保守点検等も適切に実施されており、環境に配慮した施設運営にも取り組んでいる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	適宜研修などを行い、スムーズに施設運営を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、防災訓練を実施している。	B	連絡体制を整備し、みやのまえ文化の郷で連携し防犯・防災対策を行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	A	アンケート結果をもとに、みやのまえ文化の郷内で定期的に情報交換を行っており、迅速な対応や関連した事業展開を行うなど、サービス向上に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び関連企画を開催し、好評を得ている。	B	オリジナル性の高い企画展や美術館との共通事業の実施により、効果的な事業が展開されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。またHP等の充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	個人情報の取扱いについては厳格に行われている。またHPやSNSなども活用し積極的に広報活動を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	維持管理業務は、みやのまえ文化の郷で連携した組織体制で努められた。事業においては、海外作家の作品展やオリジナル性の高い企画展を実施し、工芸文化の交流や普及が図られた。また、幅広いニーズに対応した講座を開催し、多くの受講者に工芸に触れる機会を与え、生活に密着したデザイン・制作技術の習得が図られた。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年4月1日～令和元年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・メッセージ性の強い工芸品を見ることができ刺激的でした。	・来館者の印象に残る作品展を継続する。
	・各国の様々な文化背景をもった作品に時間を忘れた。	・今後も様々な国の作品を紹介し文化交流に努める。
	・講座のセンセイ展、中身の濃い展示でした。	・講座のアピールになったので今後も機会を設ける。
回答者数	・企画展の図録を作って欲しい。	・予算化されておらず今後の検討課題である。
350	・トイレを洋式にして欲しい。	・再整備工事で更新予定。
	・わかりやすい人もいればわかりにくい人もいて、各々の作家の個性や技術、知識が目に見え面白かった。	・既成概念をいい意味で覆す工芸作品により、鑑賞者に工芸の楽しみ方の幅を広げていただけるよう努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置